



コミュニティ・スクール

# CSだより

令和5年12月18日  
富士市立広見小学校  
学校運営協議会  
令和5年度 第5号

※「CS」とはコミュニティ・スクールの略です。

## 第3回学校運営協議会が開催されました

11月2日（木）、第3回学校運営協議会が開かれました。まず、授業参観が行われた後、議事に移り、前期学校評価結果と前期CS活動の報告が行われました。次に、9月1日（金）に開かれた「第17回地域の声を聞く会」を受けて、これから取り組んでいきたいことについて、3グループに分かれグループ討議を行いました。

○グループ討議で出された意見から

- ・子供への支援として、「子ども食堂」の実現に向けて検討していきたい。また地域で余った食材を集めて提供する等の支援も考えていきたい。
- ・商店街に常設サロン「ふれあいテラス広見」が令和6年2月から開設されるが、ゆくゆくは高齢者だけでなく、子供も立ち寄れるようなサロンにしていきたい。
- ・常設サロンでは、暮らし支え合い活動も進めていく。子供たちにも地域の困っている方を支援してほしいと考えている。ごみ出しなどのボランティアに協力した子供にはポイントを付与する等して、意欲を高める仕組みを考えていきたい。
- ・放課後児童クラブと学校との連携をもっと深めていきたい。
- ・ニュースポーツを通して、世代間交流や障がいのある方との交流に取り組んでいきたい。
- ・夏休み中に、宿題をサポートする勉強会や、遊びの会を行ったらどうか。
- ・まちづくりセンターにCSコーナーを設けて、CS活動を地域に情報発信したらどうか。



委員による授業参観



CSルームで行われた学校運営協議会

学校運営協議会では、これからも、「子供たちのためになにができるのか。」をキーワードに考え、学校と地域が連携して、できるところから取り組んで参ります。

## 11月のCS活動を紹介します

### 5年生 家庭科「ミシン学習」 11月8日（水）～11月24日（金）7回

5年生が、家庭科で初めてのミシン学習を行いました。正しい上糸のかけ方や下糸のセットの仕方を確認し、練習布を使って直線縫いにチャレンジしました。ミシンは使い慣れていないと糸が絡んだりして、なかなか作業が進まないものですが、ボランティアさんの手助けもあり、返し縫いや直角縫いまでできるようになりました。これから、いよいよエプロン製作が始まります。どんな素敵なエプロンができるのか楽しみです。18名のボランティアの皆様ありがとうございました。



ボランティアさんに教わりながら

### 2年生 算数「掛け算九九」 第1弾11月15日（水）～11月24日（金）6回

地域のボランティアさんに御協力いただき、2年生の掛け算九九支援が行われました。子供たちは、20分休みになるとボランティアさんの前に並び、緊張した面持ちで暗唱を聞いてもらいます。「よく頑張ったね。合格!」とほめられたり「もうちょっと頑張つてね。」と励まされたり、優しく声を掛けてもらい、張り切って暗唱に取り組んでいます。14名のボランティアの皆様、ありがとうございました。12月の第2弾もよろしくお願ひします。



1日4名のボランティアさんが支援

### 3年生 図画工作科「のこぎりと金づちの使い方」

11月16日(木)、3年生が、大道建設の小澤さん親子をお招きして、のこぎりと金づちの使い方を教わりました。のこぎりは、刃が細かい横引き用の刃を使い、線に沿ってゆっくりとのこぎりを動かし、刃を真上から見ながら切ることを実演してくださいました。また、金づちは平らな面を使って軽く釘を打ち始め、リズムよく打ち付けることを実演してくださいました。小澤さんは、子供たちの作業を見て回り、ひとりひとりにアドバイスをくださいました。子供たちは、正しいのこぎりや金づちの使い方を知り、更にもう一度練習していきましょう。小澤さん、ありがとうございました。



のこぎりの引き方を実演



ベランダでは釘打ちを教わる

### 6年生 キャリア教育「職業講話」

11月16日(木)、キャリアシーズさんにコーディネートしていただいた4職種4名の方々が、6年生に職業講話をしてくださいました。皆様現役で、富士市内で活躍されている方々です。広見小の卒業生の方もいらして、子供たちは熱心に話を聞いていました。講話の中から一部を御紹介します。

ジャトコ(株) グローバル広報部  
川上大樹 様



ジャトコはトランスミッションの開発・製造を行っています。広報の役割の一つは、コミュニケーションの力で従業員のやる気をアップさせることです。海外事業所も多く、グローバルに活躍できる会社です。社会貢献活動を通して、地域課題へもチャレンジしています。

(株) 建設システム SDGs 推進部  
小林大介 様



建設システムは、スマホのアプリ、パソコンで使えるソフトの開発をする会社です。仕事のやりがいには、製品がリリースされた時の達成感、できないことができるようになった時の自己成長、製品を使ってくれるお客さんがいることへの喜び、仕事を通じた人との出会いです。何でも楽しむことが大切だと考えています。

ひらの鍼灸接骨院  
竹川智裕 様



柔道整復師は、国家資格です。大学または専門学校を修了して受験資格を得ることが出来ます。柔道整復師は整骨院・接骨院や整形外科、介護福祉施設等で働くことができます。やりがいは、施術の後痛みがなくなり、笑顔で帰ってもらえること、地域の方の健康を支える一部になれることです。

大道建設  
小澤壮太 様



広見小の卒業生です。偶然にも6年生の時このクラスだった記憶があります。大工の仕事は家の建築だけではなく、リフォームや増築の仕事もあります。家の大きさにもよりますが、家1棟の工期は大工2人で75日とされています。一人前になるまでには修行期間が必要です。小学生の間は、勉強も遊びも全力で頑張ってください。

講師の皆様、お忙しい中貴重なお話を聞かせていただきありがとうございました。

### 3年生 社会科「地域の安全を守る」

11月21日(火)、3年生が、広見2丁目の防災倉庫と公会堂、9丁目の消火栓用マンホールを見学し、地域での防火の備えについて学習しました。広見2丁目にお住まいの富士市地域防災指導員の久保田さんと元広見2丁目町内会長の池田さんが案内してくださり、防災倉庫では、閉じ込められた人を助け出すために使うとびやハンマー、発電機等を見せていただきました。公会堂では、室内用テントや簡易トイレ、防災用給水タンク等の避難所の備えを見せていただきました。消火栓用マンホールでは、消火栓開閉器具を使ってふたを開け、実際に水を出していただきました。久保田さん、池田さんありがとうございました。



広見2丁目防災倉庫の見学

### PTA・CS合同奉仕作業

11月18日(土)、今年度2回目のPTA・CS合同奉仕作業が実施されました。今回も親子参加を可能にして募集を行い、100人余の方々が参加してくださいました。朝8時に集合し、屋外と屋内に分かれて、9時半頃まで約1時間半、草刈りや草取り、枝払い、トイレ清掃が行われました。おかげさまで、ふだん手入れが行き届かない、運動場や校舎周辺、トイレが大変きれいになりました。御協力ありがとうございました。また、地域からも参加して下さった方がいらっしゃり大変ありがたかったです。



高い所はお父さんに任せて



親子でトイレ掃除

CSボランティアのお問い合わせは、CSディレクター小池、主幹教諭 高木 (Tel 21-2191) まで